

平成18年度 施策評価シート

総合計画における位置付け等

平成18年11月1日記入

基本目標	ゆとりある みどり豊かな環境共生都市をめざして	施策コード	24120
政策名(章)	第4章 美しいまちなみと良好な居住環境を創造します	評価担当部	建築部
基本施策名(節名)	第1節 魅力ある都市景観の形成	評価担当課	建築総務課
施策名	魅力ある都市空間の創造	課長名	松上秀一

1 施策の目的・概要(目的はわかりやすく記入)

<p>個性的で美しいまちなみや文化的な視点に立った魅力ある都市空間の創造に努めます。 都市デザインに配慮したまちづくりを推進するとともに、魅力ある公共建築物の整備などを進め、潤いのある都市空間の創造に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市景観基本計画の推進 都市デザインに配慮したまちづくりの推進 魅力ある公共建築物の整備 屋外広告物等の規制、指導
--

2 事業費・人員

年度	平成14年度(決算)	平成17年度(決算)	増減の主な理由
事業費		14,919	都市デザイン推進事業の各委託費の見直しに伴う事業費の減 路上違反広告物撤去事業の看板撤去の増大に伴う人件費の増
人件費		31,395	
市民一人あたりの事業費	63	69	
合計	38,495	46,314	

*人件費は、職員一人あたり H14:839万円、H17:805万円として算定。人口は、61.6万人(H15.4.1現在) 66.7万人(H18.4.1現在)とした。

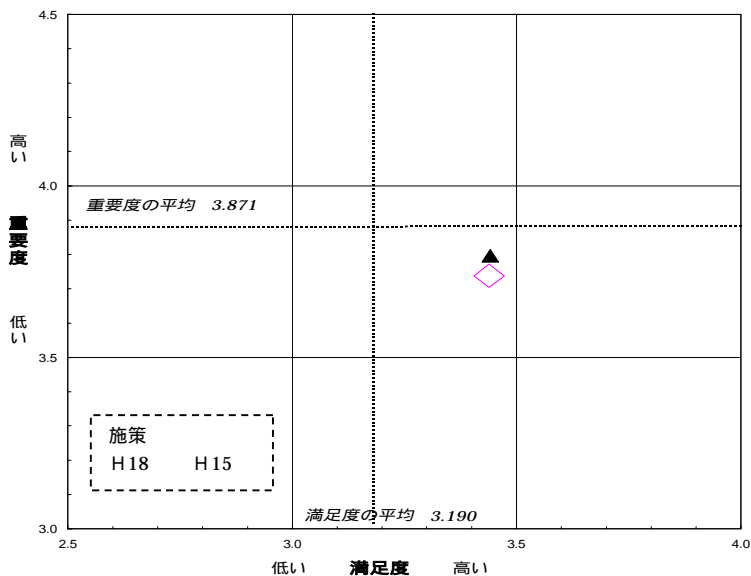
3 成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値(単位)	基準年度
指標1	都市デザインに配慮したまちづくりの推進率	都市デザインの相談等のあった地区 ÷ 都市デザインの調整を行った地区 × 100(%)	2地区 100%	H16
指標2	アドバイザー派遣によるデザイン調整の推進率	アドバイザー派遣の要請回数 ÷ アドバイザー派遣実施回数 × 100(%)	2回 100%	H16
指標3	まちなみウォッチングによる市民意識の向上を図るための推進率	まちなみウォッチングの予定回数 ÷ まちなみウォッチングの実施回数 × 100(%)	1回 100%	H16
指標4				
指標5				

	H17目標値/実績値	中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方(根拠)
指標1	2 / 2	19	100%	21	100%	魅力ある都市景観の創造の推進を図るための目標値
達成率	100%					
指標2	3 / 3	19	100%	21	100%	
達成率	100%					
指標3	1 / 1	19	100%	21	100%	
達成率	100%					
指標4						
達成率	#DIV/0! %					
指標5						
達成率	#DIV/0! %					

4 市民満足度調査結果(平成18年度実施分)

この施策の満足度は3.439で51施策の中で2番目。
 重要度は3.738で34番目である。
 改善要望度は - 0.2699で46番目である。
 年齢別にみると、満足度は50歳代以上で高く、40歳代がもっとも低くなっている。
 重要度は50歳代以上で高く、40歳代がもっとも低くなっている。
 前回調査と比較すると、満足度、重要度とも施策の順位に大きな違いはみられない。
 満足度の順位では、全ての年代で、前回調査と大きな違いはみられない。
 重要度の順位では、50歳代で前回調査より上がり、70歳以上で大幅に下がっている。



5 1次評価(3つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠	
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 1	都市景観形成基本計画に基づき、都市デザインの具体的な展開を図るため、公共事業のデザイン調整を行うとともに、景観拠点等における景観形成の円滑な誘導が効果的に行われている。	
効率性	最少経費で最大効果が得られる事業構成となっている	4 1	都市デザインに配慮した公共事業を推進することは、民間事業への先導的なデザインコントロールとしての役割を果たしているため、予算や人員に見合った効果が得られている。	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 1	魅力ある都市景観の形成を総合的かつ計画的に推進する上で、市民参加が不可欠であり、景観に興味を持てるよう事業展開を図っている。	
合計		6	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(12から10点) B(9から5点) C(4点以下)	1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	魅力ある都市景観を創造するため、公共事業の都市デザインを先行的な取り組みとして展開しているが、市民や事業者への景観に対する理解と意識の向上が不可欠と考える。 合併による都市景観基本計画の見直しや景観法による景観計画の策定が必要と考える。
解決策	魅力ある都市景観の創造を総合的かつ計画的に推進するため、市民や事業者への意識啓発や周知活動を積極的に取り組む必要がある。 21年度を目標に景観法による景観計画を策定する予定である。

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

設定された指標の目標値の水準が甘く高評価となっている。成果を表す指標の設定が難しい事業であるが、事業の結果だけではなく、施策目的に適合した指標の設定を検討する必要がある。 今後は、市民や事業者への積極的な意識啓発等に努め、施策の推進を図る必要がある。	2次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価
--	------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
都市デザイン推進事業	建築総務課	1	1.00	14,515	1	1.00	8,050	1,215	9,265
増大建設広告物撤去業務 委託 改上道広生撤去事業 魅力ある公共建築づくり推 進事業	道路管理課	2	0.05	8,622	2	1.90	15,295	13,070	28,365
	営繕課	3	0.20	1,798	4	0.00	0	0	0
屋外広告物許可等経費	建築総務課	4	1.00	13,560	3	1.00	8,050	634	8,684
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		2.05	38,495		3.90	31,395	14,919	46,314
	合計		2.05	38,495		3.90	31,395	14,919	46,314

